

『愛知用水体験事業』

水土里ネット愛知用水

平成28年8月5日（金）知多市主催の愛知用水体験事業にて、愛知用水の話をさせて頂きました。

この日、旭南小学校とつつじが丘小学校の児童と保護者の方20名が参加し、牧尾ダムにて巡視船の乗船や、操作室の見学などを行いました。子ども達は普段見る事のできないダムの内部を楽しそうに体験していました。

私達は、道中のバスにて、愛知用水の歴史、どこから水が来るかなどを説明し、水源である牧尾ダムや愛知用水の役割について伝えました。また、農地の自然やそこに生息する生物についても触れ、愛知用水をとりまく農地の環境の大切さを併せて紹介しました。

自分たちの小学校までどうやって水が来るかを説明すると、パイプラインや農地がたくさんあることに驚いた様子でした。理解を深めてもらうために行ったクイズにも活発に答えてくれて、アンケートの回答においても愛知用水の生い立ちや牧尾ダムについてわかってもらえた様でした。

とても暑い日でしたが、実際に牧尾ダムを訪れて、ダムの大きさや、知多市からの遠い道のりを感じてもらえたと思います。一緒に、愛知用水の水が遠いところから来ている事を覚えていてもらえたら嬉しく思います。

